

令和4年度 定時総会

議 案 書

とき 令和4年6月25日（土）午後1時30分

ところ 岡崎市せきれいホール

公益社団法人 岡崎市シルバー人材センター

令和4年度 定時総会議案書

次第

1 開会のことば

2 会長あいさつ

3 謎彰

4 来賓祝辞

5 議長選出

6 定足数の報告

7 議事

報告事項 令和3年度収支補正予算（第1号・第2号）

報告事項 令和4年度事業計画、収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込み

第1号議案 令和3年度事業報告の承認について

第2号議案 令和3年度決算の承認について

監査報告

第3号議案 補欠役員の選任（案）について

8 閉会のことば

令和4年度受賞者名簿

岡崎市長表彰感謝状受賞者

【模範会員】

大久保 芳雄 (江口1丁目) 石原 三男 (渡町) 菅原 君江 (伊賀町)

岡崎市社会福祉協議会長表彰感謝状受賞者

【模範会員】

谷 龍生 (竜美東1丁目) 都築 咲子 (羽根町) 高橋 齐枝 (大和町)
志賀 時雄 (小美町) 松田 厚子 (中島町)

岡崎市シルバー人材センター会長表彰受賞者

【功労会員】

萩田 勝弘 (明大寺町)

【模範会員】

川瀬 知子 (柱町)	佐宗 修身 (緑丘3丁目)	前田 泰司 (竜美新町)
安藤 肇 (真伝町)	加藤 博子 (美合町)	杉浦 垣 (中町)
石原 正春 (藤川町)	早川 勝二 (渡町)	中山 尚三 (六名1丁目)
水野 みどり (桜山町)	水野 雄三 (明大寺町)	手島 直子 (牧平町)
西色 利幸 (大和町)	三柳 キミエ (大門3丁目)	工藤 茂 (米河内町)
宮沢 純 (本宿町)	石川 正人 (竜美西1丁目)	深瀬 典男 (夏山町)
田中 武士 (洞町)	阿部田 貞利 (明大寺町)	河合 繁 (岩中町)
川瀬 猛 (箱柳町)	伊豫田 初江 (末広町)	古林 祐二 (大西町)
石川 芳子 (真伝町)	磯村 清 (矢作町)	安川 日出夫 (本宿町)
山本 真知子 (稲熊町)	植垣 明信 (細川町)	島田 春代 (牧平町)
平岩 正芳 (筒針町)	山下 升男 (本宿町)	杉浦 恵 (稲熊町)
荻野 正則 (小久田町)	平尾 進 (宇頭町)	羽佐田 勝 (中島東町)

令和4年度 安全スローガン 審査結果

最優秀賞

あと少し 焦るな急ぐな手を抜くな 守って安心 基本と手順

倉橋 昭光 (保母町)

シルバー賞

基本作業 守っていれば 事故はなし

竹内 保 (上地1丁目)

研修安全委員会賞

慣れた仕事も再チェック！ 初心に帰って安全作業

坂本 清光 (細川町)

確かめて 回りも確認 安全作業

近藤 幸男 (細川町)

明るく・仲よく・元気良く 安全作業の第一歩

鈴木 敏 (大樹寺3丁目)

安全第一は 明るい人生

藤嶋 光敏 (元能見町)

気づかいと 思いやる心に 事故は無し

三浦 吉之 (切山町)

報告事項

令和3年度収支補正予算（第1号・第2号）

令和3年度公益社団法人岡崎市シルバー人材センター収支補正予算（第1号）は、令和3年9月30日開催の理事会で議決されました。また、収支補正予算（第2号）は、令和4年3月24日開催の理事会で議決されており、定款第42条第1項の規定により総会に報告します。

令和4年6月25日提出

公益社団法人岡崎市シルバー人材センター
会長 鈴木保光

収支補正予算書(第1号)
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	当年度予算額	補正予算額	予算現額	備 考
1 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受託事業収益	192,700	0	192,700	
受取配分金	438,100	0	438,100	
受取材料費等	12,000	0	12,000	
受取事務費	42,600	0	42,600	
労働者派遣事業等収益	5,890	0	5,890	
労働者派遣事業収益	5,890	0	5,890	
職業紹介事業受託収益	50	0	50	
職業紹介事業受託収益	50	0	50	
指定管理委託料収益	16,471	0	16,471	
委託料収益	16,471	0	16,471	
運送料(運送料等の運送料等)	3,600	0	3,600	
会員料(会員料等の会員料等)	2,667	0	2,667	
会員料(会員料等の会員料等)	933	0	933	
受取会費	3,600	0	3,600	
正会員受取会費	3,600	0	3,600	
受取補助金等	48,679	0	48,679	
受取連合交付金	17,329	0	17,329	
受取市補助金	31,350	0	31,350	
特定資産運用益	40	0	40	
特定資産受取利息	40	0	40	
雑収益	121	298	419	
受取利息	1	0	1	
雑収益	120	298	418	少しだけ保険料精算、配分金修正
経常収益計	571,151	298	571,449	
(2) 経常費用				
事業費	562,334	1,986	563,420	
支払配分金	440,340	0	440,340	
支払材料費等	11,000	0	11,000	
給料手当	57,054	0	57,054	
臨時雇賃金	9,844	0	9,844	
法定福利費	8,793	0	8,793	
退職給付費用	3,724	0	3,724	
福利厚生費	184	0	184	
会議費	167	0	167	
旅費交通費	1,399	100	1,499	臨時職員駐車場利用料追加
通信運搬費	3,482	0	3,482	
施設借却費	1,136	47	1,177	建物附属設備備率額の追加
什器備品費	330	0	330	
消耗品費	2,825	0	2,825	
修繕費	1,230	0	1,230	
印刷製本費	974	55	1,029	社会福祉センター・アーツアート
光熱水料費	2,852	0	2,852	
賃借料	1,516	0	1,516	
保険料	3,941	230	4,171	車両刷新日賃費、会員管理協力委託保険料
諸謝金	1,107	0	1,107	
租税公課	3,679	200	3,879	車両2台刷新に伴う取得税・重量税
委託費	6,043	304	6,347	パートエンタテイメント事業者、本拠地周辺の飲食店
教材費	90	50	140	労働法関連資料
測定委託費	70	0	70	
消耗備品費	100	0	100	
雑費	160	100	260	車両2台刷新に伴う諸費用

(単位：千円)

科 目	当年度予算額	補正予算額	予算現額	備 考
管理費	8,817	268	9,085	
受取報酬	2,639	0	2,639	
給料手当	2,482	0	2,482	
法定福利費	606	0	606	
退職給付費用	101	0	101	
福利厚生費	13	0	13	
会議費	94	0	94	
役員等旅費交通費	130	0	130	
通信運搬費	274	0	274	
減価償却費	62	0	62	
消耗品費	449	268	717	総合記念品・企画社員付分
印刷製本費	126	0	126	
光热水料費	144	0	144	
賃借料	182	0	182	
保険料	180	0	180	
謝金	125	0	125	
租税公課	410	0	410	
支払負担金	313	0	313	
委託費	385	0	385	
雜費	101	0	101	
経常費用計	571,151	1,354	572,505	
当期経常増減額	0	△ 1,056	△ 1,056	
Ⅱ 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産取得	0	392	392	
電話加入権取得	0	392	392	移転に伴う電話加入権の消滅
経常外費用計	0	392	392	
当期経常外増減額	0	△ 392	△ 392	
当期一般正味財産増減額	0	△ 1,448	△ 1,448	
一般正味財産期首残高	63,376	5,731	69,107	
一般正味財産期末残高	63,376	4,283	67,659	
Ⅲ 指定正味財産増減の部			0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
Ⅳ 正味財産期末残高	63,376	4,283	67,659	

収支予算書にかかる注記

1. 投資活動及び財務活動に関する見込み

(単位：千円)

科 目	当年度予算額	補正予算額	予算現額	備 考
〔投資活動収支の部〕				
(投資活動収入)				
特定資産取扱収入	19,002	0	19,002	
退職給付引当資産取扱収入	1	0	1	
減価償却引当資産取扱収入	1	0	1	
財政運用引当資産取扱収入	18,000	0	18,000	
事務所移転整備積立資産取扱収入	1,000	0	1,000	
投資活動収入計	19,002	0	19,002	
(投資活動支出)			0	
固定資産取得支出	1,126	5,040	6,166	
車両運搬具購入支出	0	5,000	5,000	車両2台刷新
預託金支出		40	40	車両2台刷新に伴うリサイクル預託金
什器備品購入支出	330		330	
事務所移転整備品購入支出	796		796	
特定資産取得支出	21,896	47	21,943	
退職給付引当資産取得支出	2,704	0	2,704	
減価償却引当資産取得支出	1,192	47	1,239	建物附属設備償却額の追加
財政運用引当資産取得支出	18,000	0	18,000	
投資活動支出計	23,022	5,087	28,109	

1. 受取配分金の増加に連動する費用(支払配分金・支払材料費等)に限り予算額を超えて執行することができる。

2. 債務負担行為 業務アリース 合和1年度2,973,600円

3. 租税公課については、消費税の支払に対する額に限り予算額を超えて執行することができる。

収支補正予算書(第2号)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	令和3年度実績	補正予算額	予算現額	備 考
1一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1) 経常収益				
受託事業収益	492,700	18,300	511,000	
受取配分金	438,100	15,000	453,100	令和3年度収益推定額に基づく
受取材料費等	12,000	800	12,800	令和3年度収益推定額に基づく
受取事務費	42,600	2,500	45,100	令和3年度収益推定額に基づく
労働者派遣事業等収益	5,890	1,300	7,190	
労働者派遣事業収益	5,890	1,300	7,190	令和3年度収益推定額に基づく
職業紹介事業受託収益	50	0	50	
職業紹介事業受託収益	50	0	50	
指定管理委託料収益	16,471	0	16,471	
委託料収益	16,471	0	16,471	
会員登録料収益	3,600	0	3,600	
会員登録料収益	2,667	0	2,667	
会員登録料収益	933	0	933	
受取会費	3,600	0	3,600	
正会員受取会費	3,600	0	3,600	
受取補助金等	48,679	0	48,679	
受取連合交付金	17,329	0	17,329	
受取市補助金	31,350	0	31,350	
特定資産運用益	40	0	40	
特定資産受取利息	40	0	40	
確収益	419	150	569	
受取利息	1	0	1	
確収益	418	150	568	事故車両保険金受取
経常収益計	571,449	19,750	591,199	
(2) 経常費用				
事業費	563,420	18,719	582,139	
支払配分金	440,340	15,000	455,340	受取配分金の上方修正に基づく
支払材料費等	11,000	1,800	12,800	受取材料費との金額均衡化のため
給料手当	57,054	△ 900	56,154	人件計画変更に基づく
臨時雇賃金	9,844	900	10,744	人件計画変更に基づく
法定福利費	8,793	0	8,793	
退職給付費用	3,724	441	4,165	職員定年加算分一括積み増し
福利厚生費	184	2	186	人件費率に基づく被替料等不足額補正
会議費	467	0	467	
旅費交通費	1,499	0	1,499	
通信運搬費	3,482	0	3,482	
減価償却費	1,177	0	1,177	
什器備品費	330	210	540	办公用具用具器具の増加等、年次定期出荷備品
消耗品費	5,825	170	5,995	非常備品物資購入
修繕費	1,230	0	1,230	
印刷製本費	1,029	0	1,029	
光热水料費	2,852	150	3,002	光热水料費・水道光熱費予期額の調整
賃借料	1,516	0	1,516	
保険料	4,171	0	4,171	
譲附金	1,107	0	1,107	
租税公課	3,879	0	3,879	
委託費	6,347	800	7,147	支所移地整備費、二三一費・広告費等
教材費	140	53	193	法令資料、会員向け啓発資料
調査委託費	70	0	70	
消耗備品費	100	0	100	
津費	260	90	350	備品新規購入費、回収不完全の計上

(単位：千円)

科 目	当年度予算額	補正予算額	予算現額	備 考
管理費	9,485	△ 268	8,817	
役員報酬	2,639	0	2,639	
福利手当	2,483	0	2,483	
法定福利費	606	10	616	社会保険料増額
退職給付費用	101	0	101	
福利厚生費	13	0	13	
会議費	94	0	94	
役員等旅費交通費	130	△ 60	70	
通信運搬費	274	0	274	
減価償却費	62	0	62	
消耗品費	717	△ 178	539	社会保険料に上る減
印刷製本費	126	0	126	
光热水料費	144	20	164	本部他益費子目類の調整
賃借料	182	0	182	
保険料	180	△ 60	120	役員報酬保険料の減額
諸謝金	125	0	125	
租税公課	110	0	110	
支払負担金	313	0	313	
委託費	385	0	385	
雜費	101	0	101	
経常費用計	572,505	18,451	590,956	
当期経常増減額	△ 1,056	1,299	243	
Ⅱ 経常外増減の部				
(1) 税率外収益	0	150	150	
車両運搬具売却益	0	150	150	老朽車輛廃却に係り、下取額
经常外収益計	0	150	150	
(2) 経常外費用				
固定資産廃却損	392	1	393	
車両運搬具修理料	0	1	1	車両1台車両に係る修理料の附加
電話加入権使用料	392	0	392	
经常外費用計	392	1	393	
当期経常外増減額	△ 392	149	△ 243	
当期一般正味財産増減額	△ 1,448	1,448	0	
一般正味財産期首残高	69,107	0	69,107	
一般正味財産期末残高	67,659	1,448	69,107	
Ⅲ 指定正味財産増減の部			0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
Ⅳ 正味財産期末残高	67,659	1,448	69,107	

収支予算書にかかる注記

1. 投資活動及び財務活動に関する見込み

(単位：千円)

科 目	当年度予算額	補正予算額	予算現額	備 考
[投資活動収支の部]				
・投資活動収入				
特定資産取得収入	19,002	2,705	21,707	
退職給付引当資産取扱収入	1	135	136	定期員の退職金支払い
減価償却引当資産取扱収入	1	2,570	2,571	クレーター・ゲリカ跡地による取扱
財政連絡引当資産取扱収入	18,000	0	18,000	
車両運搬具修理料資産取扱収入	1,000	0	1,000	
投資活動収入計	19,002	2,705	21,707	
・投資活動支出			0	
固定資産取得支出	6,166	0	6,166	
車両運搬具購入支出	5,000	0	5,000	
預託金支出	40	0	40	
什器機器購入支出	330	0	330	
事務用消耗品購入支出	796	0	796	
特定資産取得支出	21,943	444	22,387	
退職給付引当資産取扱支出	2,704	444	3,148	職員定期加算分一部積み増し
減価償却引当資産取扱支出	1,239	0	1,239	
財政連絡引当資産取扱支出	18,000	0	18,000	
投資活動支出計	28,109	444	28,553	
当期收支差額	△ 9,107	2,261	△ 6,846	

- 受取配分金の増加は運動する費用(支払配分金・支払材料費等)に限り予算額を超えて執行することができる。
- 債務負担行為 車両PCLリース 合約4年総2,973,600円
- 租税公課については、消費税の支扱に対応する額に限り予算額を超えて執行することができる。

報告事項

令和4年度事業計画、収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込み

令和4年度公益社団法人岡崎市シルバー人材センター事業計画、収支予算並びに資金調達及び設備投資の見込みについては、令和4年3月24日開催の理事会で議決されており、定款第42条第1項の規定により総会に報告します。

令和4年6月25日提出

公益社団法人岡崎市シルバー人材センター
会長 鈴木保光

令和4年度 事業計画

本部事務所が市役所西庁舎から岡崎市社会福祉センター（美合町五本松）に移転し、1年が経過しました。

会員をはじめ、関係者の皆様も少しずつ慣れてきたことかと存じます。

現在、新たな変異株が発見されるなど、一向に終息の目途が立たない新型コロナウイルス感染症の影響で外出時のマスク着用や手指消毒を始め、多くの日常生活を変えざるを得ない日々が続いています。今では街を往来する学生から買い物中の主婦、会社員等全ての人がマスクを付けている風景が当たり前となり、違和感さえ感じなくなっていました。

第3回目のワクチン接種を済ませた会員の方も多くいらっしゃるかと思います。当シルバー人材センターにおいても新型コロナウイルス感染症の影響は免れず、各種講習会やイベントの中止・縮小を余儀なくされるなど、三密を避ける為の行動制限等により、令和3年度は各委員会も事業計画どおりの活動ができませんでした。

また、業種によっては受注が激減したり、取引先からの仕事が途絶えてしまったりと先行き不透明な状況が続いています。

更にこのような状況の中、ロシア軍が隣国のウクライナに軍事侵攻を開始するという信じがたい暴挙により、世界中が不安に陥る事態となっています。

これにより世界各国が新型コロナウイルス対策だけでなく、思わぬ事態への対応を余儀なくされ混沌を極めています。

今後の世界情勢や経済情勢は全く予想できない状況にありますが、少しでも早く以前の平和な日々が戻ることを願うばかりです。

さて、令和4年度は基本方針の6つの柱を主体に事業を進めてまいります。

特に「インボイス制度に向けた対策の推進」では、新たな対策や方法で令和5年10月からの施行に間に合わせなければならず、令和4年度中には方針を決定し周知する必要があります。

現在、全国のシルバー人材センターが一丸となり最善策を模索している最中です。

そして、令和4年度は「第3次 経営改革5か年計画」（令和4年度～令和8年度）の1年目となりますので、各年度ごとに数値目標を設定し目標達成に向けて取り組んでまいりますが、大変厳しい展開を想定せざるを得ないのが実情です。

令和4年度も基本方針及び実施計画に基づき事業展開を進めてまいりますので、引き続き会員の皆様を始め、関係者及び関係機関の皆様方には一層のご支援とご協力をお願いします。

1. 基本方針

- (1) インボイス制度に向けた対策の推進
- (2) 会員の増強に向けた取組強化
- (3) 安全就業と感染症予防の取組強化
- (4) 事務局体制の再編
- (5) 「第3次経営改革5か年計画」の推進
- (6) その他

2. 事業実施計画

(1) インボイス制度に向けた対策の推進

なぜインボイス制度がシルバー人材センターにとって大きな問題かというと、公益社団法人であるシルバー人材センターにとっては運営費を担う貴重な収益が委託請負契約であり、発注者に負担していただいている事務費収入だからです。

今そのままインボイス制度が施行されると、経過措置期間が設けられているとはいものの事務費収入額と納付する消費税額がほとんど同じ金額となってしまうからです。

現在、全国のシルバー人材センターで各種の対策方法について協議、検討がされておりましたが、令和5年10月の施行日まで残された時間はあまりありません。

現段階では対策方法の選択肢が限定的な為より一層模索したのち、具体的な対策や方針が決まりましたら発注者、会員の皆様を始め関係機関等に周知を進めてまいります。

(2) 会員の増強に向けた取組強化

コロナウイルス感染情報を把握し、実施の可否を判断しながら継続的なPRを展開します。

- ① シルバー人材センターの認知度向上を図る為の施策を積極的に展開する。
 - ア) 会員による紹介キャンペーンを継続して実施する。
 - イ) 他機関の機関紙や情報誌を活用してのPRを行う。
 - ウ) 新聞・TV等のメディアを活用してのPRを検討する。
 - エ) 市役所設置の市民用封筒を活用したPRを行う。
 - オ) 会員数の少ない地域を駆り込んでのポスティング活動を実施する。
- ② 公共施設や商業施設を活用してのPRやボランティア活動によるPRを展開する。
- ③ 女性会員の増強を図る為、女性を対象とした企画や募集を展開する。

(3) 安全就業と感染症予防の取組強化

パンデミックとなった新型コロナウイルス感染症ですが、岡崎市でも多くの市民の方が感染し増減の繰り返しとなっており、事態の終息には程遠い状況です。

会員各自での感染予防の徹底はもとより、会員就業先の感染状況の情報収集に努めるとともに、就業の一時停止も踏まえた措置等、適切な対処を行います。

また、前年度に多発した歩行中の転倒事故防止に向けた情報の発信を継続的に行います。

- ① 会員の傷害事故及び賠償事故発生時の情報を共有し、同様事故の再発防止に努める。
 - ア) シルバーだよりにて事故発生情報を周知する。
 - イ) 地域で多発傾向にある事故内容について、関連業務に就業する会員に情報提供する。
- ② 好調に推移する労働者派遣事業の実績増にともない、センター組織には属さない新たな「衛生委員会」を設置し、必要に応じた会議・活動を行うとともに研修安全委員会と連携した安全就業に係る企画を実施する。
- ③ 交通事故防止に向けた取組について
 - ア) 重篤事故になりやすい、徒歩・自転車・バイクで通勤している会員を対象とした交通安全講習を検討する。
 - イ) 自転車を使用する会員にヘルメットの着用と賠償保険への加入促進を図る。

(4) 事務局体制の再編

本部を始め額田支所及び花園支所の職員体制を再編する。

- ア) 本部事務局を始め各支所における職員配置と体制の見直しを図る。
- イ) 職員の定年等による退職を踏まえ、計画的な新規職員の採用を進める。

(5) 「第3次経営改革5か年計画」の推進

令和4年度から令和8年度までの5か年における運営及び事業展開の基本方針を策定しました。

新型コロナウイルス感染症を始め、様々な問題により世界経済情勢は全く先が見通せない状態となっているので、現状を踏まえ経営改革5か年計画においては、経過年度単位で内容と計画の進捗状況を検証し、健全な財政運営を目指した適時な対応を図ってまいります。

令和4年7月中には会員の皆様を始め関係機関及び関係者の皆様に「第3次経営改革5か年計画」の配布を予定しています。

(6) その他

- ア) 花園高齢者生きがいセンター指定管理業務の今後のあり方について検討する。
- イ) 健全財政運営を図ることを目的とした計画的な事務费率の改定を検討する。
- ウ) シルバー支援隊事業及び「和(なごみ)」事業について利用者開拓を図る。
- エ) 各地域班単位のボランティア活動の推進及び役職員、会員による一齊ボランティア活動を計画し実施する。
- オ) 緊急事態発生時に応じる災害及び新型感染症発生時の事業継続計画(BCP)を策定し、適切に更新する。

収支予算書
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	前期実績額	前年度予算額	増 減	備 考
1 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受託事業収益	508,870	492,700	16,170	
受取配分金	451,700	438,100	13,600	本部額田392,000千円、花園62,000千円、独自
受取材料費等	12,000	12,000	0	1,000千円×12月
受取事務費	45,170	42,600	2,570	企画・公会配分金10%、一般家庭・独自配分金8%
労働者派遣事業等収益	6,400	5,890	510	
労働者派遣事業収益	6,400	5,890	510	事務手数料
職業紹介事業受託収益	50	50	0	
職業紹介事業受託収益	50	50	0	有料職業紹介事業
指定管理委託料収益	16,749	16,471	278	
委託料収益	16,749	16,471	278	花園高齢者生きがいセンター施設管理
介護予防生活支援事業収益	3,600	3,600	0	
介護予防保険料収益	2,667	2,667	0	介護予防保険日常組合 和、支援隊報酬
介護予防利用者負担金収益	933	933	0	介護予防保険日常組合 和、支援隊利用料
受取会費	3,600	3,600	0	
正会員受取会費	3,600	3,600	0	3,000円×1200名
受取補助金等	46,679	48,679	△ 2,000	
受取連合交付金	15,329	17,329	△ 2,000	国庫補助金
受取市補助金	31,350	31,350	0	岡崎市補助金
特定資産運用益	40	40	0	
特定資産受取利息	40	40	0	特定資産運用利息
雑収益	121	121	0	
受取利息	1	1	0	普通預金受取利息
雑収益	120	120	0	その他
経常収益計	586,109	571,151	14,958	
(2) 経常費用				
事業費	577,359	562,334	15,025	公益事業会計
支払配分金	154,300	410,340	13,960	本部額田300,000千円、花園40,000千円、独自 1,000千円
支払材料費等	12,000	11,000	1,000	諸作業の経費
給料手当	52,873	57,054	△ 4,181	職員基本給、諸手当等
臨時雇賃金	11,713	9,844	1,869	臨時賃金 介護予防含む
法定福利費	8,262	8,793	△ 531	社会保障料等
退職給付費用	3,954	3,724	230	職員退職給付費用、企画年金基金
福利厚生費	187	184	3	職員健康診断料等
会議費	467	467	0	地域班等
旅費交通費	1,399	1,399	0	研修参加旅費、来訪地観察旅費
通信運輸費	3,542	3,482	60	郵便料、電話料、コンビニ収納等
減価償却費	1,267	1,130	137	事業用減価償却費
什器備品費	330	330	0	老朽備品刷新、新規備品購入
消耗品費	2,894	2,825	69	イシク・トナー825千円等、年換子時
修繕費	1,230	1,230	0	机間支所修繕1,160千円
印刷製本費	1,159	974	185	チラシ印刷、機関紙作成費
光熱水料費	2,954	2,852	102	花園1,494千円、共益費1,350千円
賃借料	1,534	1,516	18	パソコン・コピー機・印刷機リース、会場使用料
保険料	3,763	3,941	△ 178	ハサ・傷害賠償保険3,237千円、自動車保険
諸謝金	1,107	1,107	0	講習講師謝金、世話をたより配布・活動費
租税公課	3,772	3,679	93	収入印紙・消費税等
委託費	8,142	6,043	2,099	業務システム代4,420千円、花園保守1,954千円
教材費	170	90	80	教材
調査委託費	70	70	0	研修・講習費
消耗備品費	100	100	0	業務用消耗備品
雑費	170	160	10	回収不能物、研込手数料等

(単位：千円)

科 目	当年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
管理費	8,750	8,817	△ 67	法人会計
役員報酬	2,633	2,639	△ 6	報酬、常務報酬
給料手当	2,430	2,483	△ 53	職員基本給、諸手当等
法定福利費	640	606	34	社会保険料
退職給付費用	92	101	△ 9	職員退職給付費用、企業年金基金
福利厚生費	13	13	0	健康診断料
会議費	94	94	0	総会・理事会等
役員等旅費交通費	130	130	0	旅費
通信運搬費	279	274	5	総会・理事会通知用
減価償却費	63	62	1	減価償却
消耗品費	449	449	0	総会開催用品
印刷製本費	126	126	0	総会講演
光熱水料費	150	143	6	電気代等
賃借料	192	182	10	O.A機器リース、総会会場借上費用
保険料	120	180	△ 60	役員賃借保険
諸謝金	125	125	0	総合準備等
租税公課	410	410	0	印紙等・消費税
支払負担金	313	313	0	会員料・連合会会費等
委託費	390	385	5	コピー代、コピー機保守
雑費	101	101	0	支払手数料等
経常費用計	586,109	571,151	14,958	
当期経常増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	63,376	63,376	0	
一般正味財産期末残高	63,376	63,376	0	
II 指定正味財産増減の部				
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	63,376	63,376	0	

収支予算書にかかる注記

1. 投資活動及び財務活動に関する見込み

(単位：千円)

科 目	当年度予算額	前年度予算額	増 減	
[投資活動収支の部]				
(投資活動収入)				
特定資産取崩収入	34,060	19,002	15,058	
退職給付引当資産取崩収入	16,059	1	16,058	職員1名定年退職
減価償却引当資産取崩収入	1	1	0	
財政運営引当資産取崩収入	18,000	18,000	0	取り崩し、入金の遅れに対応
事務所移転構造工資産取崩収入	0	1,000	△ 1,000	
投資活動収入計	34,060	19,002	15,058	
(投資活動支出)				
固定資産取得支出	500	1,126	△ 626	
什器備品購入支出	500	330	170	事務所備品刷新に対応
固定資産購入支出	0	796	△ 796	
特定資産取得支出	22,317	21,896	421	
退職給付引当資産取得支出	2,987	2,704	283	退職金積立
減価償却引当資産取得支出	1,330	1,192	138	減価償却資産積立
財政運営引当資産取得支出	18,000	18,000	0	財政運営資産の組み戻し
投資活動支出計	22,817	23,022	△ 205	
[財務活動収支の部]				
(財務活動支出)				
借入金返済支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	

1. 受取配分金の増加に連動する費用(支払配分金・支払材料費等)に限り予算額を超えて執行することができる。

2. 租税公課について、消費税の支払に対する額に限り予算額を超えて執行することができる。

令和4年度 資金調達及び設備投資の見込みについて

1. 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定はありません。

2. 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資の予定はありません。

第1号議案

令和3年度事業報告の承認について

令和3年度公益社団法人岡崎市シルバー人材センター事業報告について、
定款第13条第4号及び第43条第1項の規定により総会の承認を求めます。

令和4年6月25日提出

公益社団法人岡崎市シルバー人材センター
会長 鈴木保光

令和3年度 事業報告書（案）

令和3年度上半期の委託・請負事業は新型コロナウイルス感染症の影響も少なく堅調に推移し、過去最高実績となった令和元年度を上回る勢いであった。

特に花園高齢者生きがいセンターの主業務である特殊ビニール加工の仕事に関しては、令和2年度上半期は原材料の輸入ができず、数か月にも及ぶ就業時間調整により大幅に実績を下げていたものが、本年度は月平均3.0%増と一気に量産体制に切り替わり、コロナウイルス蔓延以前をも上回る展開となつた。

本部、額田支所においても会員の就業先でコロナウイルス感染者が出たりクラスターが発生したりして対応に翻弄されながらも会員皆様のご協力を得て、なんとか大幅な実績減を免れることができた。

しかしながら、予想を上回る好調に活気を取り戻していた花園高齢者生きがいセンターであったが、2月末によもやのロシアによるウクライナ侵攻という21世紀とは到底思えないような悪夢のような事態が勃発した。ただでさえコロナウイルスによる物流停滞の悪影響に加えて、ロシアへの輸出停止が花園高齢者生きがいセンターの受注業務を直撃するという事実に愕然となつた。

結果としては、年度当初からの実績増が功を奏し、花園高齢者生きがいセンターとしては過去最高実績となり、全体の委託・請負事業で前年度を僅かに上回ることができたが、令和4年度は年初から厳しい状況となることが想定される。

反面、労働者派遣事業は相変わらず好調を維持しており、最高実績となっていた前年度を大幅に上回る結果となつた。

委託・請負事業がなんとか実績減を抑え、労働者派遣事業が実績を大幅に増伸した結果、過去最高実績となっていた令和元年度を合計で約470万円ほど上回り最高実績更新となつた。

会員数においては、例年どおり年度末退会者が多く、からうじて1,000名を維持するにとどまつたが、平均年齢は75歳に達している。

昨年4月施行の「改正高齢者雇用安定法」による70歳までの就業確保措置で、今後シルバー人材センターに入会される方は基本的に70歳以上となることから、今後4年間は入会希望者が少なくなってしまうことは容易に想像できる。

現在、会員登録されている皆様には、年齢に関係なく引き続き頑張っていただくしかないのが実情である。

現在、様々な業界において全く先の見えない状況にありますが、事態の好転を信じて事業を進めるしかありません。

会員の皆様を始め関係機関・団体の皆様方のより一層のご支援並びにご協力を切にお願い申し上げます。

【事業実施計画に基づく取組について】

(1) 第3次経営改革5か年計画の策定

令和4年度から令和8年度までの5か年における次期中期計画の策定にあたり、事業目標や基本方針について協議・検討を進めてきましたが、コロナウイルスの影響やロシアによるウクライナ侵攻により景気の動向は先行き不透明な状況となっている。

健全運営を図るため、事務費率の見直しを進めているところもあるが、第3次経営改革5か年計画においては、会員にも分かりやすく数値目標等をグラフ化することやマスクットキャラクターのチエブクローを配置すること、文章も簡素化して大きな字体で編集することで親しみやすい様式に変更することとした。

また、シルバー人材センターの存続が危ぶまれるインボイス制度が令和5年10月から施行予定になっているが、全国のシルバー人材センターと足並みを揃えて対応する。

(2) 会員の増強に向けた取組強化

事業開拓委員により、会員不足の著しい地域を中心に住宅街を中心としたポスティング活動を実施した。

女性委員会による各種店舗へのポスター掲示依頼を実施した。

会員紹介キャンペーンにより入会促進に貢献した。

老人クラブ会員を対象とした入会促進を展開したが、残念ながら効果は皆無であった。

愛知県シルバー人材センター連合会と連携して、年末年始に家事支援講習とスマホ講習会を開催し、一般参加者を対象としたシルバー人材センターへの入会案内を実施した効果もあり年度末会員数は、なんとか1,000人の大台を維持することができた。

(3) 安全就業と感染症予防の取組強化

研修安全委員会による会員就業先パトロールや県連職員が同行してのパトロールを実施し、安全就業を呼びかけた。

市内においてコロナウイルス感染者が爆発的に増加していく中で、会員の感染者は5名で、いずれも軽症であった。

令和3年度の事故発生状況は、次のとおりである。

(暗黙事故：6件)

	発生日	発生場所	年齢(性別)	事故内容等
1	03.06.09	田口町	75歳(男)	庭の草刈・芝刈で照明用配線に気付かず切断
2	03.06.10	高隆寺町	68歳(男)	バス待機所周辺を草刈り中、飛石にてバスの側面ガラス破損
3	03.06.14	本宿町	73歳(男)	空家の剪定・草刈り中、蛇腹のガス管を傷つけガス漏れ
4	03.07.07	橋目町	75歳(男)	工場敷地内で草刈り中、草で隠れていた工場関係の配線を切断
5	03.08.21	井ノ口新町	79歳(男)	空地草刈り中、隣家のフェンスを突き抜けていた草を引っ張りフェンスを損傷
6	04.03.20	戸崎町	78歳(男)	ショッピングカートを搬送中、停車していた車両に接触させ損傷

(傷害事故: 9件)

	発生日	発生場所	年齢(性別)	事故内容等
1	03.04.22	岡町	75歳(女)	特殊試験管を洗浄中、先端が人差し指に刺さり 中で折れ、手術にて除去
2	03.06.16	久後崎町	75歳(男)	ショッピングカートを搬送中、何かに躊躇転倒。 右肘を亀裂骨折
3	03.06.19	欠町	77歳(男)	定時総会会場に向かう途中の歩道で足を滑らし転倒。 顔面強打にて右目上3針縫合
4	03.07.15	生平町	71歳(女)	軽自動車で帰宅途中、道路に出てきた軽ワゴン車 と接触事故で軽いむち打ち症
5	03.07.28	島坂町	74歳(男)	勤務先駐車場でシートベルトを外してバック駐車 時にアクセルとブレーキを踏み間違えて廻りの車両と接触事故。本人も自車から転落しアバラ骨折 と頭部他打撲症
6	03.08.08	羽根西新町	79歳(男)	資源ごみ回収場で作業中マンホールの出っ張りに 躊躇転倒、右肩脱臼、右膝骨折
7	03.09.17	戸崎町	71歳(男)	立体駐車場に車を止めてロッカーに向かう途中の 階段を踏み外し転落。右足首捻挫
8	03.09.28	富尾町	62歳(男)	草刈り中に刈草の上で足を滑らせ、石垣から約4 m転落し左大腿骨転子下骨折
9	03.09.28	上三ツ木町	75歳(男)	カッターナイフで段ボール箱を解体中、手が滑り 左手の平5cm裂傷、10針縫合

(4) 事務局体制の再編

令和3年3月に美合分室を廃止し、市役所西庁舎から美合町の岡崎市社会福祉センターに移転した本部事務局に統合した。

また、本部を始め額田・花園各支所の嘱託職員、臨時職員の退職に伴い新規職員を採用し対応した。

総会

日付	議案番号	内容
6/19	第1号議案	令和2年度事業報告の承認について
	第2号議案	令和2年度決算の承認について
	第3号議案	定款の変更（案）について
	第4号議案	役員の選任（案）について

理事会

日付	回数	議案番号	内容
4/22	第1回	第1号議案	正会員入会の承認について
5/27	第2回	第2号議案	正会員入会の承認について
		第3号議案	令和2年度 事業報告書の承認について
		第4号議案	令和2年度 収支決算書の承認について（監査報告）
		第5号議案	定款変更（案）の承認について
		第6号議案	役員候補者（案）の承認について
		第7号議案	被顕彰者（案）の承認について
		第8号議案	令和3年度 定時総会の開催（案）について
6/19	第3回	第9号議案	正会員入会の承認について
6/19	第4回	第10号議案	会長、副会長、常務理事の選任について
7/29	第5回	第11号議案	正会員入会の承認について
		第12号議案	委員会等の理事担当割り（案）について
8/26	第6回	第13号議案	正会員入会の承認について
9/30	第7回	第14号議案	正会員入会の承認について
		第15号議案	令和3年度 収支補正予算（第1号）（案）の承認について
		第16号議案	職員報酬規程一部改正（案）及び職場活性化セミナーの開催に関する審議（案）の承認について
10/28	第8回	第17号議案	正会員入会の承認について
11/25	第9回	第18号議案	正会員入会の承認について
		第19号議案	令和4年度用 時間換算単価表（案）について
		第20号議案	職員賃金規程の一部改正（案）の承認について
12/21	第10回	第21号議案	正会員入会の承認について
1/27	第11回	第22号議案	正会員入会の承認について
2/24	第12回	第23号議案	正会員入会の承認について
3/24	第13回	第24号議案	未収金の雑損処理について
		第25号議案	正会員入会の承認について
		第26号議案	令和3年度 収支補正予算[第2号]（案）の承認について
		第27号議案	令和4年度 事業計画（案）の承認について
		第28号議案	令和4年度 収支予算（案）の承認について
		第29号議案	令和4年度 資金調達及び設備投資の見込み（案）について
		第30号議案	職員賃金規程の一部改正（案）の承認について
		第31号議案	事務局規程の一部改正（案）の承認について
		第32号議案	事務費規程の一部改正（案）の承認について
		第33号議案	個人情報の保護に関する規程の一部改正について
		第34号議案	加入する会社役員賠償責任保険の保険内容等について
		第35号議案	「第3次 経営改革五ヶ年計画」（案）について
		第36号議案	入会申込書の改正について
		第37号議案	事務局長の任命について

監事会

日付	内容
5/20	令和3年度監査（令和2年度事業）
11/15	令和3年度上期監査（令和3年度上期事業）

理事幹事会

日付	活動区分	活動内容
3/16	委員会	第3次経営改革5か年計画の策定について

総務地域委員会

日付	活動区分	活動内容
5/21	委員会①	令和2年度事業報告書（案）について 令和2年度収支決算書（案）について 定款変更（案）について 令和3年度定時総会の開催（案）について
9/16	委員会②	令和3年度収支補正予算（第1号）（案）について コンビニ収納手数料の事務局負担及び事務費値上げについて 職員就業規則の改定について 災害時の事業継続計画（B C P）策定について シルバーだより109号（10月）掲載記事について
11/12	委員会③	令和4年度時間換算単価表の改定（案）について 職員賃金規程の一部改定（案）について
3/15	委員会④	令和3年度収支補正予算（第2号）（案）について 令和4年度事業計画（案）について 令和4年度収支予算（案）について 令和4年度資金調達及び設備投資の見込み（案）について 職員賃金規程の一部改正（案）について 事務局規程の一部改正（案）について 事務費規程の一部改正（案）について 加入する会社役員賠償責任保険の保険内容等について 入会申込書の改正について 事業継続計画（B C P）の策定について 個人情報の保護に関する規程の一部改正について

ボランティア活動

日付	活動区分	活動内容
12/2	地域班活動	土呂八幡宮駐車場周辺の清掃（福岡学区地域班）
12/19	地域班活動	泰梨学区市民ホーム周りの剪定・清掃（泰梨学区地域班）
1/13	地域班活動	大門学区市民ホーム草取・清掃（大門学区地域班）

広報委員会

日付	活動区分	活動内容
4月	広報活動	市役所窓口封筒広告35,000枚、電柱広告
9月	広報活動	広告看板の設置 大平町スーパー
3月	広報活動	岡崎市役所東庁舎1階広告塔への掲示
随時	委員会関係	各号とも行事開催時の写真撮影、原稿依頼 表紙掲載用の写真撮影
4/5	委員会	シルバーだより107号 最終校正
4/26	委員会	前号の反省 シルバーだより108号 編集会議（定期総会事業報告、収支決算、市長・社協会長・会長表彰紹介、退任・新任役員の紹介、健康シリーズ「～習慣化で達成する～ウォーキングの効果」、新会長就任あいさつ、市長来所報告・ミクス取材、令和3年度世話人・連絡員名簿、職場紹介「おかざきシルバー和」安全一口メモ、こちら事務局、編集後記）
6/11		
6/24		
7/2		
7/27	委員会	前号の反省 シルバーだより109号 編集会議（委員会活動報告、各委員会メンバー、ワクチン接種後の行動について、転倒事故多発中、配分金に含まれている消費税について、安全一口メモ、こちら事務局、編集後記）
9/6		
9/24		
10/4		
10/4	委員会	前号の反省 シルバーだより110号 編集会議（新春挨拶会長・市長、会員小島始め8名、県連事業推進交流大会表彰、職場紹介「ふれあいドーム岡崎 清掃業務」、シルバーだより109号掲載記事のお詫びと訂正、安全一口メモ、こちら事務局、編集後記）
11/9		
11/22		
12/1		
1/24	委員会	前号の反省 シルバーだより111号 編集会議（令和4年度事業計画及び收支予算、地域班活動により三島始め4地区、女性委員会活動報告、お友達紹介キャンペーン、職場紹介「大樹寺 屋外清掃業務」、令和3年度の傷害事故事例と注意点、安全スローガン発表、市長表敬訪問、安全一口メモ、こちら事務局、編集後記）
3/9		
3/28		

事業開拓委員会

日付	活動区分	活動内容
9/3	委員会①	協議内容：活動計画作成
11/1	委員会②	協議内容：ポスティング活動について
11/28 ～30	PR活動①	入会案内ちらしポスティング活動 岡崎市社会福祉センター周辺地域 約2,000枚 11/28・29・30の3日間実施
3/7	委員会③	協議内容：年間活動総括・次年度計画
3/23 ～29	PR活動②	入会案内ちらしポスティング活動 ①花園工業団地周辺地域 約1,000枚 3/23・29の2日間実施 ②額田支所周辺及び山中町 約800枚 3/24・29の2日間実施

女性委員会

日付	活動区分	活動内容
8/23	委員会	令和3年度の活動について
10/20	委員会 ・ PR活動	ポスター貼り活動 ① 市内の店舗等8か所訪問（ポスターを7か所に設置）
12/7	委員会 ・ PR活動	ポスター貼り活動 ② 市内の店舗等12か所訪問（ポスターを10か所に設置）
3/1	委員会	令和4年度の活動について

研修安全委員会

日付	活動区分	活動内容
9/9	委員会①	事故発生状況報告 令和3年度活動計画（案）について 派遣事業における衛生委員会設置について シルバーだよりの記事掲載について
10/6	講習	県シ連主催 剪定作業等の安全講習会参加
10/19	委員会②	事故発生状況報告 秋の安全就業バトロールについて 派遣事業における衛生委員会設置について 剪定作業等の安全講習会報告 会員向け安全就業冊子について
10/20	広報	シルバーだより109号に転倒事故対策記事を掲載
10/26	バトロール	県シ連安全適正就業バトロール 屋内清掃・除草・剪定現場6か所
11/17	バトロール	安全就業バトロール 剪定業務現場4か所
11/24	バトロール	安全就業バトロール 清掃・かご整理現場2か所
11/29	バトロール	安全就業バトロール 屋内清掃・剪定現場2か所
11/30	バトロール	安全就業バトロール 屋内清掃・剪定現場3か所
1/18	委員会③	事故発生状況報告 県シ連安全適正就業バトロール報告 秋の会員就業先バトロール結果報告 冬の安全就業バトロールについて 令和4年度安全スローガン募集について 安全就業対策基本計画の策定について
2/8	バトロール	県シ連安全適正就業バトロール カート整理・草刈現場2か所
2/9	バトロール	安全就業バトロール カート整理現場3か所
2/10	バトロール	安全就業バトロール カート整理現場2か所
2/16	バトロール	安全就業バトロール カート整理現場2か所
2/17	バトロール	安全就業バトロール カート整理現場2か所
3/3	委員会④	事故発生状況報告 県シ連安全適正就業バトロール報告 冬の会員就業先バトロール結果報告 令和4年度安全スローガン審査 令和3年度活動報告 令和4年度活動計画について

令和3年度一般行事

内 容	日 付
入会説明会 19回	参加延べ283名（社会福祉センター シルバー人材センター会議室） (額田支所 偶数月のみ) 4/1, 5/6, 6/3, 7/1, 8/5, 9/2, 10/7, 11/4, 12/2, 1/6, 2/3, 3/2, 7, 3/3
新会員研修会 12回	延べ159名（西庁舎会議室） 4/3, 5/7, 6/4, 7/2, 8/6, 9/3, 10/8, 11/5, 12/3, 1/7, 2/4, 3/4
本部・支所 連絡会議	(岡崎市社会福祉センター シルバー人材センター会議室) 4/6, 5/11, 6/1, 7/6, 8/3, 9/7, 10/5, 11/2, 12/7, 1/5, 2/1, 3/1
県シ連等 会議、研修 バトロール等	(名古屋市他) 11/12, 2/24 職員課題研修、7/21 職員基礎研修、1/26事務局長研修会 11/14 会計経理実務担当者会議、1/17スマホ教室 10/26, 2/8 安全バトロール、8/20 経理研修、9/24 新任役員研修会 11/30-12/2, 2/24-25 家事支援講習、10/28事務局長会議 6/25, 10/22 派遣連絡会議、4/27 適正就業研修、4/23 県シ連女性委員会 11/17 東シ協役職員研修会、12/22 福祉・家事援助サービス担当者会議
西三河ブロック 研修、会議	(岡崎市) 2/28三河会、8/6、2/21 西三河ブロック会長局長研修
外部研修	(市内他) 8/25 安全運転管理者講習 11/5 経理担当者向けセミナー NRI 7/14 職業紹介責任者講習 4/14, 4/23, 6/23, 7/8, 8/25, 8/27, 10/14 派遣元責任者講習 10/6 剪定安全講習会
花園生きがいセンター	(恵田町) 9/28・3/18防火避難訓練
総会、大会	6/22 県シ連定時総会 10/14 事業推進交流大会 6/2 東海シルバー連絡協議会総会
検査、来局等	来局 4/16 岡崎市長、7/6 社協会長、8/31 常滑SC 8/10 愛知労働局立入検査、12/17 県シ連事業指導 12/23 ミニ門松の寄付（東庁舎）

事業実施状況報告書

公益社団法人岡崎市シルバー人材センター

令和3年4月～令和4年3月

男女別会員登録状況

	新規会員登録数	会員登録数	会員登録数	年齢未満登録数
男	793	128	116	805
女	215	31	36	210
計	1,008	159	152	1,015

職業分類別会員登録状況

	農林漁業	建設業	製造業	販売業	卸売業	小売業	飲食業	宿泊業	旅館業	旅館業	旅館業
男	7	43	1	264	59	10	2	23	393		
女	0	14	3	42	6	7	0	0	138		
計	7	57	4	306	65	17	2	23	531		

入退会理由

	今年度入会者入会理由						今年度退会者退会理由								
	新規会員登録	会員登録	会員登録	会員登録	会員登録	会員登録	会員登録	会員登録	会員登録	会員登録	会員登録	会員登録			
男	40	10	33	26	13	6	52	1	6	6	0	1	33	6	11
女	14	1	5	4	4	0	13	2	1	0	2	0	13	4	1
計	54	11	38	30	17	6	65	3	7	6	2	1	46	10	12

平均年齢等

	平均年齢	最高年齢	最低年齢
男	74.7	91	60
女	74.5	85	62
計	74.7	91	60

就業実人員就業率

	請負・委託		派遣		合計	
	人	員	人	員	人	員
男	735	91.3	64	772	96.0%	
女	205	97.6	9	213	101.4%	
計	940	92.6	73	986	97.1%	

合算事業実績

事業区分	契約金額
請負・委託実績	504,901,775
派遣事業実績	45,481,270
計	550,283,045

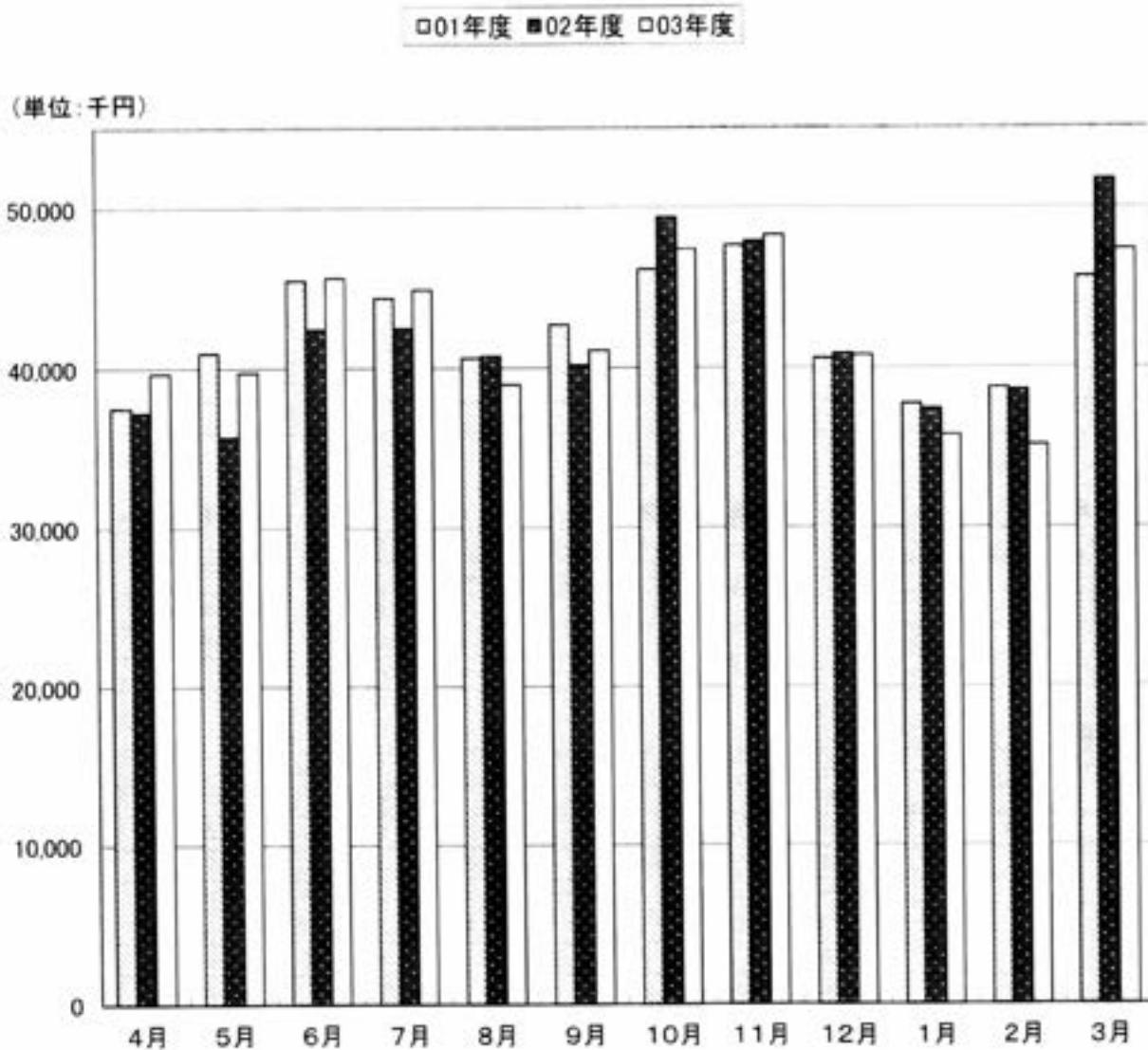
事業実績

	受付件数	就業実人員			契約金額		
		就業実人員	請負人員	派遣人員	受付金額	料金費等	事務費
計	905	5,672	35,885	140,300,016	6,437,815	15,118,276	161,856,107
就業実業	2,205	8,079	56,422	246,317,028	2,883,432	24,513,262	273,713,722
		6,154	9,115	60,742,923	3,333,660	4,956,231	69,032,814
		98	180,617	2,770	15,745	199,132	
		14,233	65,635	307,240,568	6,219,862	29,483,238	342,945,668
合計	6,524	986	19,905	101,520	447,540,584	12,657,677	44,603,514
							504,901,775

職業分類別就業実績

職業分類	就業実業内容	就業実業		派遣事業		請負事業		合計	
		就業人員	配分率	就業人員	配分率	就業人員	配分率	就業人員	配分率
専門的・技術的職業	パソコン操作	0	0	0	0	1	2,700	1	2,700
事務的職業	帳簿・伝票処理	1,441	8,281,950	171	438,293	0	0	1,612	8,740,243
販賣・販売職業	販賣・販賣調整	12,744	78,771,047	5,817	21,963,950	0	0	18,561	100,676,997
販賣・販賣・輸出業	販賣・販賣管理	172	2,374,061	3,322	34,501,249	0	0	3,394	36,875,310
生産工程・職業	荷物運送・荷物搬運	10,220	2,023,560	162	189,917	97	177,917	10,479	2,391,394
建設・施設・設備・職業	大工・施設保守・設備点検	0	0	152	1,128,925	0	0	152	1,128,925
清掃・美化・設備・職業	除草・草刈整理	11,308	48,849,398	55,913	248,875,617	0	0	67,223	297,725,015
合計		35,885	140,300,016	65,537	307,059,951	98	180,617	101,520	147,540,584

請負・委任事業 契約金額の推移
令和元年度～令和3年度



(単位:千円)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
01年度	37,513	40,951	45,466	44,399	40,636	42,718	46,152	47,634	40,576	37,753	38,744	45,654	508,196
02年度	37,225	35,686	42,421	42,491	40,763	40,179	49,384	47,913	40,877	37,423	38,601	51,732	504,701
03年度	39,683	39,743	45,636	44,894	38,976	41,097	47,399	48,283	40,800	35,789	35,149	47,353	504,802
前年比	106.6%	111.4%	107.6%	105.6%	95.6%	102.3%	96.0%	100.8%	99.8%	95.6%	91.1%	91.5%	100.0%

事業実施状況報告書(派遣事業)

公益社団法人愛知県シルバー人材センター連合会 岡崎市事務所

令和3年4月～令和4年3月

事業実績

仕事の分類別実績	受注件数 (件)	契約金額(円)		
		会員賃金	手数料等	合計
管理的職業	0	0	0	0
専門的・技術的職業	2	3,084,428	1,110,631	4,195,059
事務的職業	7	3,050,063	1,055,757	4,105,820
販売の職業	6	3,795,857	1,397,319	5,193,176
サービスの職業	16	10,798,593	3,819,445	14,618,038
保安の職業	0	0	0	0
農林漁業の職業	1	110,760	37,604	148,364
生産工程の職業	6	2,740,609	935,041	3,675,650
輸送・機械運転の職業	0	0	0	0
建設・採掘の職業	0	0	0	0
運搬・清掃・包装等の職業	14	10,133,093	3,412,070	13,545,163
計	52	33,713,403	11,767,867	45,481,270
<hr/>				
別公共民間	公共事業	2	280,540	99,427
	民間事業	50	33,432,863	11,668,440
	計	52	33,713,403	11,767,867
<hr/>				

会員就業実績

仕事の分類別実績	仕事の分類別 派遣労働登録会員数(人)			派遣就業延人日 (人日)
	男性	女性	合計	
管理的職業	0	0	0	0
専門的・技術的職業	3	0	3	422
事務的職業	11	2	13	716
販売の職業	3	1	4	834
サービスの職業	51	2	53	1,961
保安の職業	0	0	0	0
農林漁業の職業	9	0	9	48
生産工程の職業	1	0	1	574
輸送・機械運転の職業	1	0	1	0
建設・採掘の職業	6	0	6	0
運搬・清掃・包装等の職業	43	6	49	2,500
計	128	11	139	7,055
派遣就業実人員(人)				73

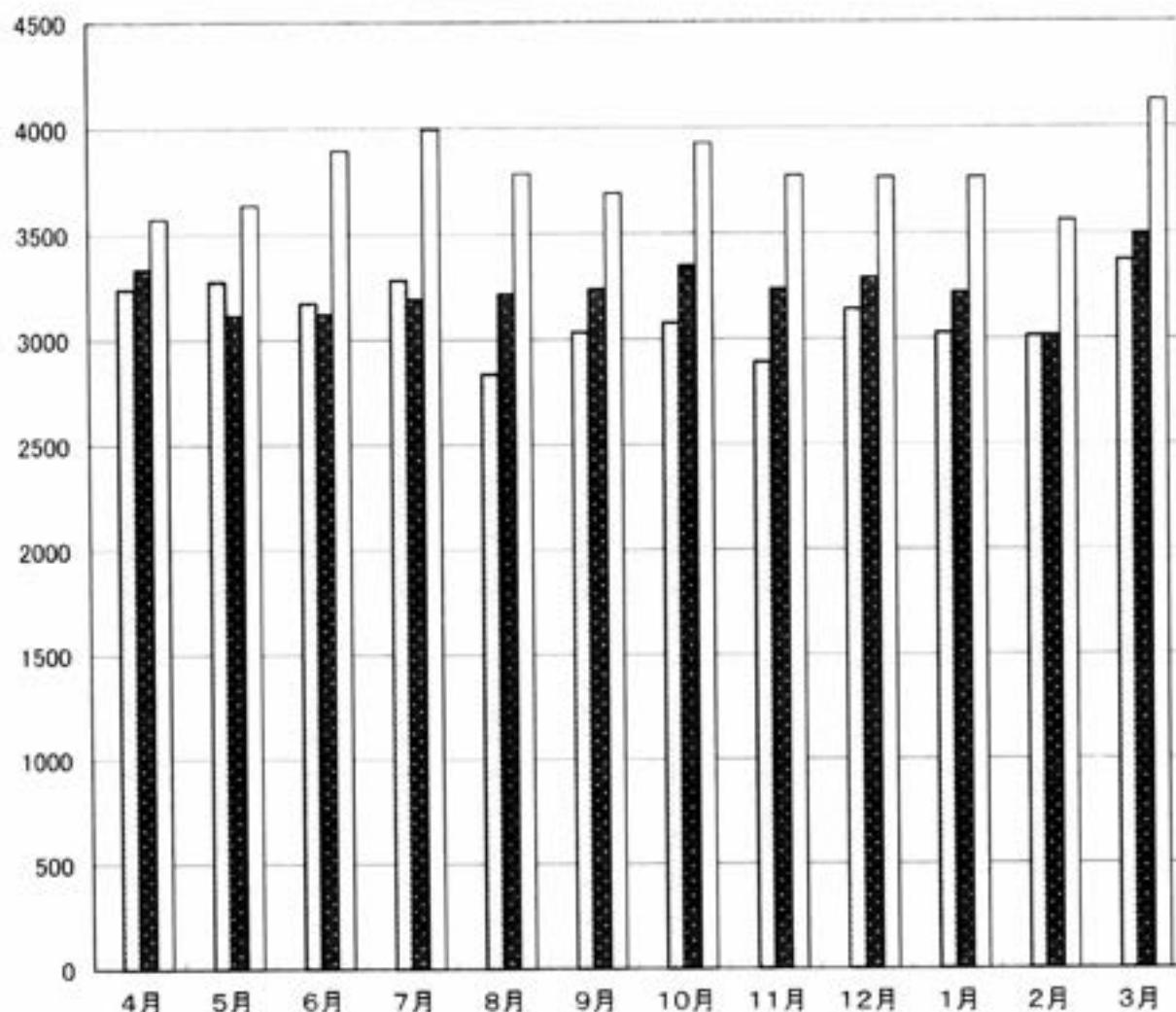
派遣期間別受注件数

分類	件数
10日未満	0
10日以上1ヶ月未満	0
1ヶ月以上3ヶ月未満	2
3ヶ月以上6ヶ月未満	3
6ヶ月以上	47
合計	52

派遣事業 令和元年度～令和3年度契約金額の推移

(単位:千円)

□01年度 ■02年度 ▨03年度



(単位:千円)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
01年度	3,239	3,274	3,172	3,282	2,836	3,034	3,078	2,891	3,141	3,028	3,013	3,370	37,358
02年度													
03年度													
前年比	107.1%	116.7%	124.8%	125.2%	117.7%	114.0%	117.3%	116.5%	114.4%	116.9%	118.1%	118.2%	117.2%

第2号議案

令和3年度決算の承認について

令和3年度公益社団法人岡崎市シルバー人材センター収支計算書及び財務諸表について、定款第13条第4号及び第43条第1項の規定により総会の承認を求めます。

令和3年6月25日提出

公益社団法人岡崎市シルバー人材センター
会長 鈴木保光

収支計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位: 円)

科目	予算額	決算額	差異
1 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	511,000,000	502,539,575	8,460,425
受取配分金	453,100,000	446,099,084	7,000,916
受取材料費等	12,800,000	12,632,377	167,623
受取事務費	45,100,000	43,808,114	1,291,886
労働者派遣事業等受託収益	7,190,000	7,099,515	90,485
労働者派遣事業等受託収益	7,190,000	7,099,515	90,485
介護予防日常生活支援総合事業収益	3,600,000	2,262,200	1,337,800
介護予防保険報酬収益	2,667,000	1,661,340	1,005,660
介護予防利用者負担金収益	933,000	600,860	332,140
職業紹介事業受託収益	50,000	0	50,000
職業紹介事業受託収益	50,000	0	50,000
指定管理委託料収益	16,471,000	16,366,253	104,747
指定管理委託料収益	16,471,000	16,366,253	104,747
受取会費	3,600,000	3,330,000	270,000
正会員受取会費	3,600,000	3,330,000	270,000
受取補助金等	48,679,000	48,679,000	0
受取連合交付金	17,329,000	17,329,000	0
受取(市)補助金	31,350,000	31,350,000	0
特定資産運用益	40,000	1,994	38,006
特定資産受取利息	40,000	1,994	38,006
雑収益	569,000	460,740	108,260
受取利息	1,000	0	1,000
雑収益	568,000	460,740	107,260
経常収益計	591,199,000	580,739,277	10,459,723
(2) 経常費用			
事業費	582,139,000	565,965,429	16,173,571
支払配分金	455,340,000	447,540,584	7,799,416
支払材料費等	12,800,000	12,800,000	0
給料手当	56,154,000	52,019,388	4,134,612
臨時雇賃金	10,744,000	10,389,635	354,365
法定福利費	8,793,000	8,346,930	446,070
退職給付費用	4,168,000	4,039,683	128,317
福利厚生費	186,000	184,668	1,332
会議費	467,000	48,997	418,003
旅費交通費	1,499,000	969,144	529,856
通信運搬費	3,482,000	3,470,922	11,078
減価償却費	1,177,000	1,176,653	347
什器備品費	540,000	539,639	361
消耗品費	2,995,000	2,920,731	74,269
修繕費	1,230,000	1,101,303	128,697
印刷製本費	1,029,000	1,029,000	0
光熱水料費	3,002,000	2,515,152	486,848
賃借料	1,516,000	1,411,096	104,904
保険料	4,171,000	3,892,737	278,263
諸謝金	1,107,000	925,070	181,930
租税公課	3,879,000	3,380,355	498,645
委託費	7,147,000	6,811,573	335,427
教材費	193,000	168,368	24,632
訓練委託費	70,000	10,000	60,000
消耗備品費	100,000	20,350	79,650
雑費	350,000	253,451	96,549

収支計算書

令和3年 4月 1日から令和4年 3月31日まで

(単位: 円)

科目	予算額	決算額	差異
管理費	8,817,000	8,120,771	696,229
役員報酬	2,639,000	2,475,094	163,906
給料手当	2,483,000	2,424,833	58,167
法定福利費	616,000	608,094	7,906
退職給付費用	101,000	91,662	9,338
福利厚生費	13,000	10,688	2,312
会議費	94,000	39,510	54,490
役員等旅費交通費	70,000	2,736	67,264
通信運搬費	274,000	254,195	19,805
減価償却費	62,000	61,560	440
消耗品費	539,000	532,052	6,948
印刷製本費	126,000	93,610	32,390
光熱水料費	164,000	102,435	61,565
賃借料	182,000	174,804	7,196
保険料	120,000	104,850	15,150
諸謝金	125,000	58,550	66,450
租税公課	410,000	351,470	58,530
支払負担金	313,000	294,100	18,900
委託費	385,000	385,000	0
雜費	101,000	55,528	45,472
経常費用計	590,956,000	574,086,200	16,869,800
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	243,000	6,653,077	△ 6,410,077
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	150,000	149,329	671
車両運搬具売却益	150,000	149,329	671
経常外収益計	150,000	149,329	671
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	392,000	391,149	851
電話加入権除却損	392,000	391,149	851
固定資産除却損	1,000	1	999
車両運搬具除却損	1,000	1	999
経常外費用計	393,000	391,150	1,850
当期経常外増減額	△ 243,000	△ 241,821	△ 1,179
当期一般正味財産増減額	0	6,411,256	△ 6,411,256
一般正味財産期首残高	69,107,993	69,107,993	0
一般正味財産期末残高	69,107,993	75,519,249	△ 6,411,256
II 指定正味財産増減の部			
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	69,107,993	75,519,249	△ 6,411,256

1. 受取配分金の増加に連動する費用(支払配分金・支払材料費等)に限り予算額を超えて執行することができる。

2. 債務負担額 業務PCリース 令和3年度2,973,600円、令和4年度2,973,600円

3. 租税公課については、消費税の支払に対応する額に限り予算額を超えて執行することができる。

収支計算書(注記)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異
【投資活動収支の部】			
<投資活動収入>			
特定資産取崩収入	21,707,000	19,904,199	1,802,801
退職給付引当資産取崩収入	136,000	134,550	1,450
減価償却引当資産取崩収入	2,571,000	2,569,649	1,351
財政運営資金積立資産取崩収入	18,000,000	16,200,000	1,800,000
40周年記念事業積立資産取崩収入	0	0	0
事務所移転準備引当資産取崩収入	1,000,000	1,000,000	0
投資活動収入計	21,707,000	19,904,199	1,802,801
<投資活動支出>			
固定資産取得支出	6,126,000	3,987,708	2,138,292
車両運搬具購入支出	5,000,000	3,815,448	1,184,552
什器備品購入支出	330,000	172,260	157,740
P C 購入支出	0	0	0
事務所移転整備備品購入支出	796,000	0	796,000
特定資産取得支出	22,387,000	20,584,598	1,802,402
退職給付引当資産取得支出	3,148,000	3,146,385	1,615
減価償却引当資産取得支出	1,239,000	1,238,213	787
財政運営資金積立資産取得支出	18,000,000	16,200,000	1,800,000
40周年記念事業積立資産取得支出	0	0	0
事務所移転費用資産取得支出	0	0	0
敷金・保証金等支出	40,000	17,040	22,960
預託金支出	40,000	17,040	22,960
投資活動支出計	28,553,000	24,589,346	3,963,654
投資活動収支差額	△ 6,846,000	△ 4,685,147	△ 2,160,853
【財務活動収支の部】			
<財務活動収入>			
財務活動収入計	0	0	0
<財務活動支出>			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	△ 6,846,000	△ 4,685,147	△ 2,160,853

正味財産増減計算書

令和 3年 4月 1日から令和 4年 3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
Ⅰ一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	502,539,575	501,440,976	1,098,599
受取配分金	416,099,084	444,412,192	-1,686,892
受取材料費等	12,632,377	12,158,341	474,036
受取事務費	43,808,114	44,870,443	△ 1,062,329
労働者派遣事業等受託収益	7,099,515	5,902,035	1,197,480
労働者派遣事業等受託収益	7,099,515	5,902,035	1,197,480
介護予防日常生活支援総合事業収益	2,262,200	3,141,800	△ 879,600
介護予防保険報酬収益	1,661,340	2,427,440	△ 766,100
介護予防利用者負担金収益	600,860	714,360	△ 113,500
指定管理委託料収益	16,366,253	17,938,076	△ 1,571,823
指定管理委託料収益	16,366,253	17,938,076	△ 1,571,823
受取会費	3,330,000	3,357,000	△ 27,000
正会員受取会費	3,330,000	3,357,000	△ 27,000
受取補助金等	48,679,000	49,129,000	△ 450,000
受取連合交付金	17,329,000	15,429,000	1,900,000
受取(市)補助金	31,350,000	33,700,000	△ 2,350,000
特定資産運用益	1,994	1,996	△ 2
特定資産受取利息	1,994	1,996	△ 2
雑収益	460,740	146,160	314,580
雑収益	460,740	146,160	314,580
経常収益計	580,739,277	581,057,043	△ 317,766
(2) 経常費用			
事業費	565,965,429	568,585,833	△ 2,620,404
支払配分金	447,540,584	446,413,192	1,127,392
支払材料費等	12,800,000	10,082,607	2,717,393
給料手当	52,019,388	53,974,971	△ 1,955,583
臨時雇賃金	10,389,635	9,077,134	1,312,501
法定福利費	8,346,930	9,227,736	△ 880,806
退職給付費用	4,039,683	3,461,110	578,573
福利厚生費	184,668	192,969	△ 8,301
会議費	48,997	92,741	△ 43,744
旅費交通費	969,144	876,560	92,584
通信運搬費	3,470,922	3,795,542	△ 324,620
減価償却費	1,176,653	1,354,137	△ 177,484
什器備品費	539,639	110,640	428,999
消耗品費	2,920,731	4,469,436	△ 1,548,705
修繕費	1,101,303	1,349,192	△ 247,889
印刷製本費	1,029,000	1,884,715	△ 855,715
光熱水料費	2,515,152	2,625,348	△ 110,196
賃借料	1,411,096	1,584,813	△ 173,717
保険料	3,892,737	3,853,990	38,747
諸謝金	925,070	1,099,830	△ 174,760
租税公課	3,380,355	3,511,370	△ 131,015
委託費	6,811,573	9,300,653	△ 2,489,080
教材費	168,368	92,039	76,329
訓練委託費	10,000	20,000	△ 10,000
消耗備品費	20,350	28,867	△ 8,517
雜費	253,451	106,241	147,210

正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
管理費	8,120,771	7,892,929	227,842
役員報酬	2,475,094	2,529,934	△ 54,840
給料手当	2,424,833	2,473,773	△ 48,940
法定福利費	608,094	639,857	△ 31,763
退職給付費用	91,662	71,782	19,880
福利厚生費	10,688	10,982	△ 294
会議費	39,510	29,919	9,591
役員等旅費交通費	2,736	15,220	△ 12,484
通信運搬費	254,195	201,186	53,009
減価償却費	61,560	85,310	△ 23,750
消耗品費	532,052	204,354	327,698
印刷製本費	93,610	8,800	84,810
光热水料費	102,435	138,772	△ 36,337
賃借料	174,804	202,628	△ 27,824
保険料	104,850	180,000	△ 75,150
諸謝金	58,550	41,050	17,500
租税公課	351,470	371,130	△ 19,660
支払負担金	294,100	295,100	△ 1,000
委託費	385,000	380,085	4,915
雜費	55,528	13,047	42,481
経常費用計	574,086,200	576,478,762	△ 2,392,562
評価損益等調整前当期経常増減額	6,653,077	4,578,281	2,074,796
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	6,653,077	4,578,281	2,074,796
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	149,329	0	149,329
車両運搬具売却益	149,329	0	149,329
経常外収益計	149,329	0	149,329
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	391,149	0	391,149
電話加入権除却損	391,149	0	391,149
固定資産除却損	1	4	△ 3
車両運搬具除却損	1	0	1
什器備品除却損	0	4	△ 4
経常外費用計	391,150	4	391,146
当期経常外増減額	△ 241,821	△ 4	△ 241,817
当期一般正味財産増減額	6,411,256	4,578,277	1,832,979
一般正味財産期首残高	69,107,993	64,529,716	4,578,277
一般正味財産期末残高	75,519,249	69,107,993	6,411,256
II 指定正味財産増減の部			
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	75,519,249	69,107,993	6,411,256

貸借対照表

令和4年 3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
普通預金	41,839,916	37,228,055	4,611,861
未収金	43,933,145	49,641,587	△ 5,708,442
立替金	190,165	100,084	90,081
前払金	234,400	66,000	168,400
流動資産合計	86,197,626	87,035,726	△ 838,100
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	37,684,570	34,805,215	2,879,355
減価償却引当資産	9,100,226	10,431,662	△ 1,331,436
財政運営資金積立資産	24,990,879	24,990,879	0
事務所移転整備積立資産	0	1,000,000	△ 1,000,000
特定資産合計	71,775,675	71,227,756	547,919
(3) その他固定資産			
車両運搬具	3,815,453	575,221	3,240,232
什器備品	297,456	131,785	165,671
ソフトウェア	0	615,600	△ 615,600
電話加入権	0	391,149	△ 391,149
建物附属設備	693,770	734,580	△ 40,810
預託金	57,600	40,560	17,040
その他固定資産合計	4,864,279	2,488,895	2,375,384
固定資産合計	76,639,954	73,716,651	2,923,303
資産合計	162,837,580	160,752,377	2,085,203
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	45,534,745	53,102,560	△ 7,567,815
前受金	2,964,194	2,566,500	397,694
預り金	1,134,822	1,302,589	△ 167,767
流動負債合計	49,633,761	56,971,649	△ 7,337,888
2. 固定負債			
退職給付引当金	37,684,570	34,672,735	3,011,835
固定負債合計	37,684,570	34,672,735	3,011,835
負債合計	87,318,331	91,644,384	△ 4,326,053
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	75,519,249	69,107,993	6,411,256
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(33,187,527)	(33,187,527)	(0)
正味財産合計	75,519,249	69,107,993	6,411,256
負債及び正味財産合計	162,837,580	160,752,377	2,085,203

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

減価償却資産について、定額法により直接減価償却を実施している。

(2) 引当金の計上方法

退職給付引当金は、期末退職給付の要支給額に相当する金額を計上している。

(3) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は税込み方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期残高	当期増加額	当期減少額	当期残高
退職給付引当資産	34,672,735	3,146,385	134,550	37,684,570
減価償却引当資産	10,431,662	1,238,213	2,569,649	9,100,226
財政運営資金積立資産	24,990,879	16,200,000	16,200,000	24,990,879
事務所移転整備積立資産	1,000,000	0	1,000,000	0
小 計	71,095,276	20,584,598	19,904,199	71,775,675
合 計	71,095,276	20,584,598	19,904,199	71,775,675

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
退職給付引当資産	37,684,570	(0)	(0)	(37,684,570)
減価償却引当資産	9,100,226	(0)	(9,100,226)	(0)
財政運営資金積立資産	24,990,879	(0)	(24,990,879)	(0)
計	71,775,675	(0)	(34,091,105)	(37,684,570)
合 計	71,775,675	(0)	(34,091,105)	(37,684,570)

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	1,400,410	1,102,954	297,456
什器備品	8,693,915	4,878,462	3,815,453
ソフトウェア	3,078,000	3,078,000	0
建物附属設備	734,580	40,810	693,770
預託金	57,600	0	57,600
合 計	13,964,505	9,100,226	4,864,279

5. 補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金の 名 称	交付者	前期末 残 高	当 期 増加額	当 期 減少額	当期末 残 高	貸借対照表上 の記載区分
運営補助金	国		17,329,000	17,329,000	0	
運営補助金	市		31,350,000	31,350,000	0	
合計		0	48,679,000	48,679,000	0	

財産目録

令和4年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
預金	普通預金 岡崎信用金庫本店	運転資金	40,173,981
預金	普通預金 あいち三河農協額田支店	運転資金	1,665,935
未収金		請負代金及び派遣事業手数料の未収金	43,933,145
立替金		労働保険料立替金等	190,165
前払金		次年度業務材料費の先払い	234,400
流動資産合計			86,197,626
(固定資産)			
特定資産			
退職給付引当資産	普通預金 岡崎信用金庫本店	職員の退職金支払いの財源として積み立てている	17,684,570
退職給付引当資産	定期預金 岡崎信用金庫本店	職員の退職金支払いの財源として積み立てている	10,000,000
退職給付引当資産	普通預金 あいち三河農協額田支店	職員の退職金支払いの財源として積み立てている	10,000,000
減価償却引当資産	普通預金 岡崎信用金庫本店	車両、ソフトウェア等の買替時の財源とするために積み立てている資産として管理されている	9,100,226
財政運営資金積立資産	普通預金 岡崎信用金庫本店	事業運営のための資産	24,990,879
その他固定資産			
車両運搬具7台		公益目的保有財産として、請負委託等の各事業に使用している共有財産である。 公益資産3,626,508円法人資産188,945円	3,815,453
什器備品	物置等	公益目的保有財産であり、各事業及び業務管理に使用している共用財産である。 公益資産297,456円法人資産0円	297,456
ソフトウェア	エイジレス80	公益目的保有財産であり、各事業及び業務管理に使用している共用財産である。 公益資産0円法人資産0円	0
建物附属設備	事務所LAN配線設備	本部事務局のOAフロア回線	693,770
預託金	車両運搬具	車両運搬具のリサイクル預託金	57,600
固定資産合計			76,639,954
資産合計			162,837,580
(流動負債)			
未払金		会員配分金、消費税等	45,534,745
前受金		次年度会費の前受金	2,964,194
預り金		社会保険料等の預り金	1,134,822
流動負債合計			49,633,761
(固定負債)			
退職給付引当金	職員に係るもの	職員に対する退職金の支払いに備える。	37,684,570
固定負債合計			37,684,570
負債合計			87,318,331
正味財産			75,519,249
負債及び正味財産合計			162,837,580

監査報告書

令和4年5月19日

公益社団法人岡崎市シルバー人材センター

会長 鈴木 保光 殿

公益社団法人岡崎市シルバー人材センター

監事 牧野正高 殿

監事 小河敏臣 殿

私たち監事は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及び内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

第3号議案

補欠役員の選任（案）について

公益社団法人岡崎市シルバー人材センター補欠役員の選任について、定款第13条第1号及び第23条第1項の規定により総会の決議を求めます。

令和4年6月25日提出

公益社団法人岡崎市シルバー人材センター
会長 鈴木保光

氏名及び略歴

理事

氏名	住所	役員歴	備考
小河 敏臣	岡崎市朝日町	前監事	岡崎市福祉部長
柴田 伸司	岡崎市大平町	新任	岡崎市派遣

監事

氏名	住所	役員歴	備考
中根 かおり	岡崎市箱柳町	新任	岡崎市福祉部長寿課長

メモ

令和4年度 スローガン

目 標

1. コロナウイルス感染者0を目指して(感染対策の徹底)
2. 事故ゼロを目指した取組強化(事故0を目指して)
3. 一人一人がセールスマン(地域へのPRの徹底)
4. 会員増強を目指した勧誘活動強化(会員拡大)
5. 第3次「経営改革5か年計画」目標達成に向けて

基本理念

自主 自立 共働 共助

公益社団法人岡崎市シルバー人材センター

- ・本部 〒444-0802 岡崎市美合町字五本松 68 番地 12
岡崎市社会福祉センター 2階
TEL (0564)47-7380 FAX (0564)47-7385
 - ・額田支所 〒444-3622 岡崎市樫山町字山ノ神 21 番地 1
岡崎市額田センター 2階
TEL (0564)82-3588 FAX (0564)82-3591
 - ・花園支所 〒444-2107 岡崎市恵田町字東三山 108 番地 11
岡崎市花園高齢者生きがいセンター内
TEL (0564)45-8306 FAX (0564)45-8309
- ホームページ <https://www.sjc.ne.jp/okazaki/>
メールアドレス okazaki@sjc.ne.jp